



## 学認の状況について

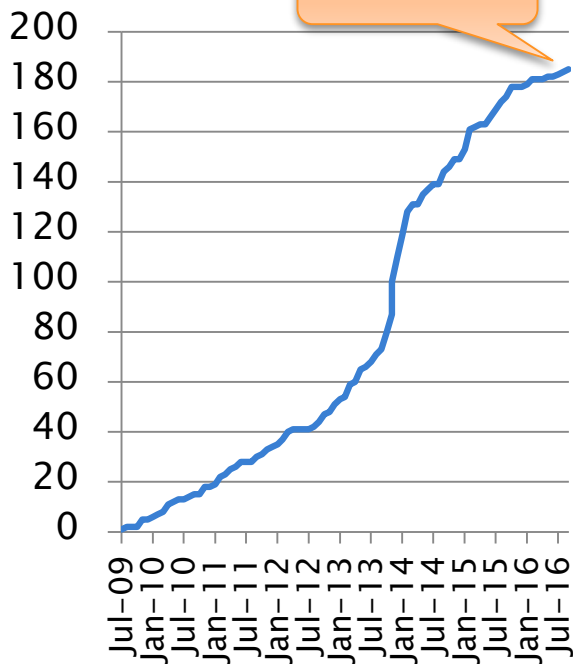
平成28年度 SINET・学術情報基盤サービス説明会  
国立情報学研究所



# 学認参加IdP/SPの推移(2016/10末現在)

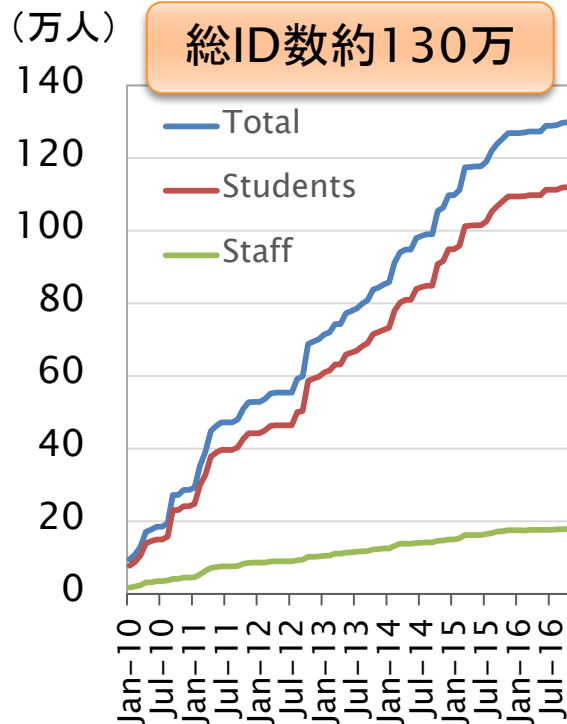
## IdP機関数

185機関



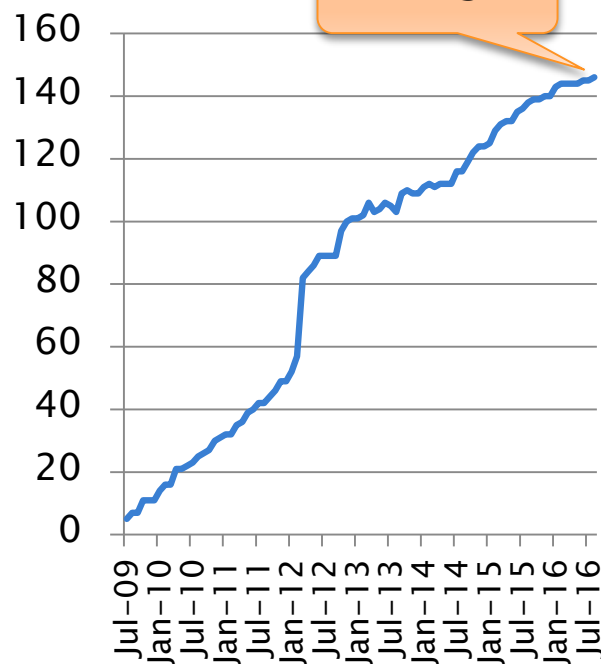
## IdPユーザ数

総ID数約130万



## SP数

144SP



	国立大学	公立大学	私立大学	短期大学	高等専門学校	共同利用機関	その他	合計
学認参加数	60	16	48	0	51	1	9	185
カバー率	69%	18%	8%	0%	89%			
総機関数	86	92	603	334	57			



## Shibboleth IdP ver.3系への移行について

---

### ▶ Shibboleth IdP ver.2.x EOL

- ▶ Moderate(認証済みの状態でのDoS攻撃に関する問題)対応 2016年2月29日終了
- ▶ Important(認証なしの状態でのDoS攻撃に関する問題)対応 2016年5月31日終了
- ▶ Critical(リモート攻撃やデータ漏えいに関する問題)対応 2016年7月31日終了

### ▶ 全サポート終了済み

### ▶ まだ移行がお済でない場合

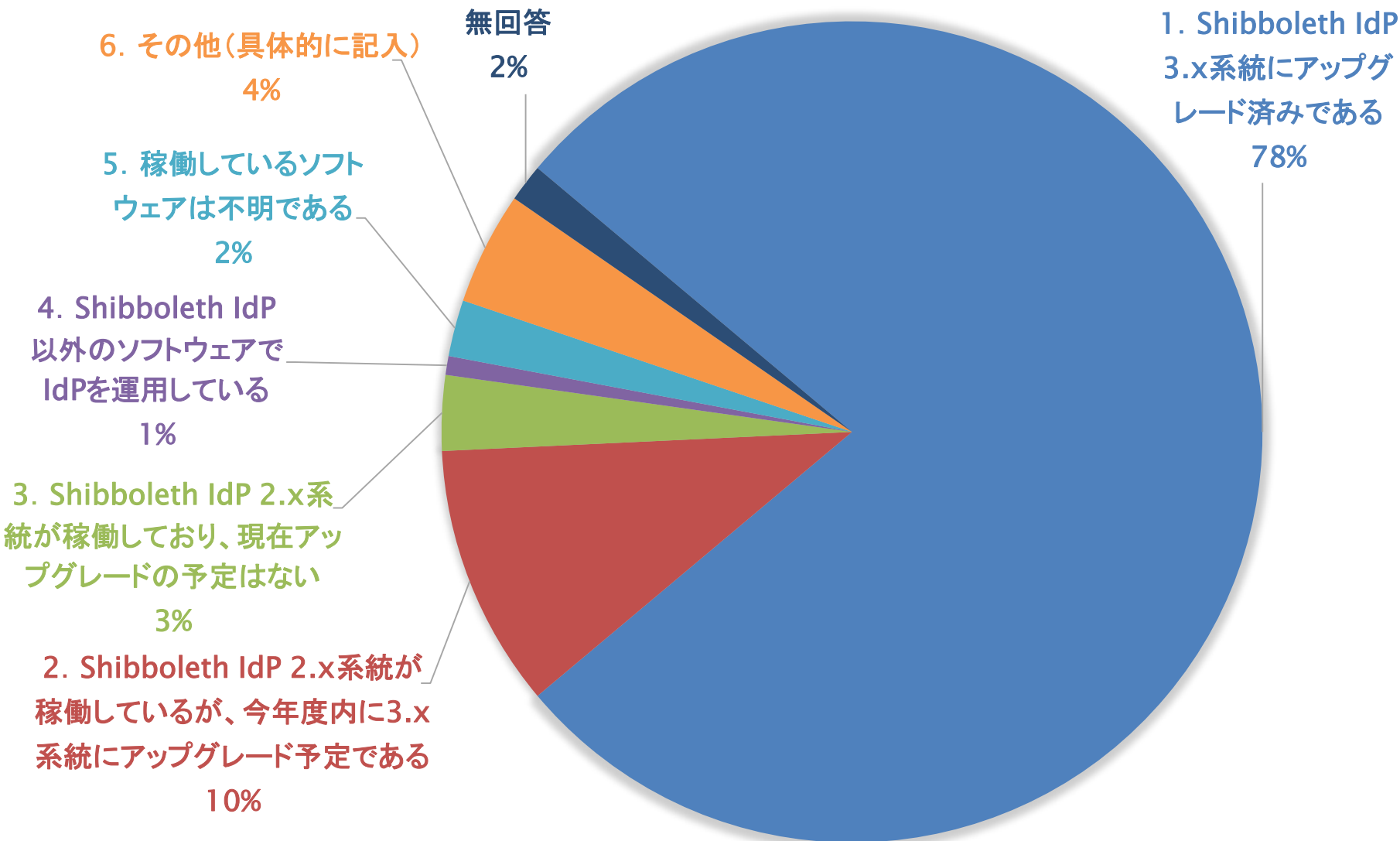
- ▶ Shibboleth IdP ver.3系への移行をお願いします

### ▶ OSのサポート期限にもご注意ください

- ▶ CentOS 5 2017年3月31日まで
- ▶ CentOS 6 2020年11月30日まで
- ▶ (参考: CentOS 7 2024年6月30日まで)



# Shibboleth IdP ver.3への移行状況(2016/11/2速報値)





## 学認アンケートを通して学ぶ 正しい認証基盤構築ガイド

- ▶ 「学認アンケートを通して学ぶ正しい認証基盤構築ガイド」
  - ▶ 前年度アンケートの結果と分析をもとに、学認トラスト作業部会が作成し、今月公開しました
- ▶ 2015年実施「学認アンケート」の調査票と総評から...
  - ▶ 監査としての性質をもつアンケートにポジティブな回答ができるようなIdP運用とはどのようなものか？
  - ▶ これをもとに「理想的なIdP運用」の一例を提示します
- ▶ 学認参加機関の皆様にはもちろん、これから参加される機関の方々にも、IdPをどのように運用していけばよいのか？という悩みに、一つの道標をお示しできるものと思います
- ▶ 是非一読の上、活用していただければ幸いです